

この度、地方自治体と協力して、廃校を活用した 地域活性化の取り組みをスタートします 新技術で地方創生に貢献します

現在、担い手の急激な高齢化が急速に進むなか「農業就業人口の激減」、「耕作放棄地の大幅な増加」、「耕地面積の大幅な減少」が生じています。この状況は、農林業の担い手不足が大きな要因になっていると考えていますが、現在の農林業では、安定した収入が確保できず、労働条件も過酷な状況で、経営が厳しく、通常では破綻してもおかしくない状況ですが、担い手の方々の「先祖代々の土地を守る」という強い意志により、農林業が成り立っています。また「所得が少ない」「安定的な収入がない」といった理由から、なかなか新しい担い手が増えないという実状があります。そのような状況を鑑み、株式会社BEGINでは先端技術として「ハウス水耕栽培」の開発を行っています。この技術が広がることにより、個々の担い手の方々に安定的な収入を確保でき、それにより「地域経済の活性化」が図られ、さらに新しい担い手が地域に集まることとなり「コミュニティの再編成」が行われ、地方創生が可能になると期待できます。

Flc Pure Rice 完全循環型システム事業の「廃校等」を活用した地域の活性化

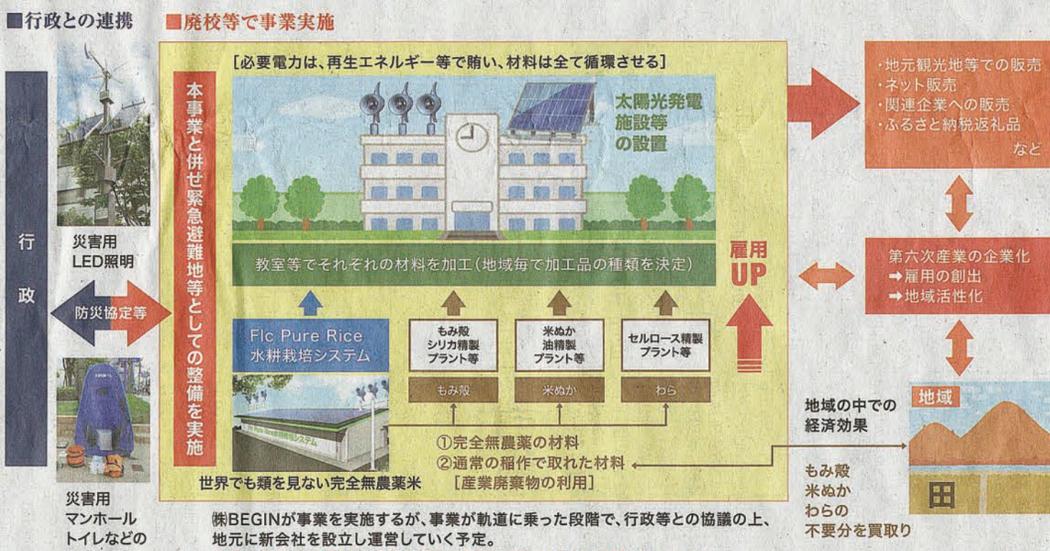
**1 廃校を利用しカーボンニュートラルの実施
再生可能エネルギーの活用**

2 完全無農薬作物栽培
▶安全・安心な食の提供と地域の経済効果促進

[1] 生産物(多収→米:年6回収穫)
米、麦、そば、
その他を生産

[2] 副産物(循環型社会の構築)
(1)わら、麦わら、竹、残渣等を活用
植機機→精度4℃程度UP(資源循環型農法)
地域特産物のグレードアップ!
(2)もみ殻、米ぬか
→バイオシリカ、米ぬか油、
化粧品、健康食品、オイルなど

3 主な事業効果
雇用促進 学校連携 人材育成 地域連携



本事業での主な効果としては、
①雇用の拡大が実現できる。(Flc Pure Rice水耕栽培システムを中心に、第六次産業までを一貫して行うため、かなりの雇用が見込める)
②加工品を地元企業との連携で事業化を推進することで、地元企業の活性化が見込める。
③地域と連携し、水田稲作で余った材料(もみ殻、米ぬか、わら等)を買取ることで、地域の経済の活性化も併せて行える。
行政との連携により、本事業で整備した再生エネルギー等の設備を災害時には、避難地としての電力等に使用することで、地域の方々の安全で安心なまちづくりに寄与できる。

株式会社BEGINが目指す「地方創生」モデル

地方を風力で改革

N-Streamer ジェット型風力発電機
日本の風に適した風力発電
日本の上空30mでの風速は、概ね3m/s~6m/sで、四季、地形及び時間と場所などにより、様々な風向風速で風が起こります。N-Streamerは日本の風、環境に適した風力発電機として開発されました。

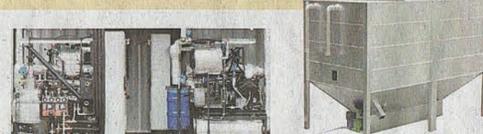
N-Verg 室外機風力発電機
風の力を活用したまちづくり
室外機やクーリングタワーから放出される風や熱のエネルギーを再生し、発電する「革新的な風力発電機」を開発しました。室外機から風が放出されている間は、その風速での発電を続けます。

地方を新技術で改革

Flc Pure Rice エフェルシービュアライス 水耕栽培システム
日本の新しい米ーハウス水耕栽培
完全無農薬栽培、完全自然産、非交配・非遺伝子操作種のアウス水耕栽培システムです。年6回の収穫が可能で、草刈りの必要なし、稲作の農機具が不要であり作業の大幅な低減につながります。また天候に左右されない、鳥獣被害が防げるといったメリットもあります。

もみ殻シリカ精製プラント
完全無農薬米のもみ殻から高純度シリカを精製
「Flc Pure Rice 水耕栽培システム」で出る「もみ殻」は化学肥料や農薬はまったく使用しておらず「高純度のシリカ」の精製が可能です。「シリカ」は様々な用途に使用できることから、地域の方々と連携し「地産地消による新たな特産物づくり」などの取り組みを行いたいと考えています。

バイオマス熱電供給装置(50kW)＋ペレットタンク
上記の発電機やシステムの設備、運営等を提案します。



株式会社BEGIN 【本社】〒561-0821 豊中市日出町1丁目2番7号
【南森町営業所】〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目5番17号 【営業時間/10:00~17:00】
TEL 06-7410-2757 FAX 06-6892-9877 MAIL info@beg-in.jp

弊社の取り組みについて詳しくはWebへ
<https://beg-in.jp>

